

沿岸各地の水温

(10月26～31日)

日本海 17℃台
陸奥湾 16～18℃台

津軽海峡 15～19℃台
太平洋 14～16℃台

今回は全海域で降温しました。平均前回差は-1.2度となっています。

昨年と比べると、日本海側で-0.8度、津軽海峡側で-0.4度、陸奥湾内で-0.2度、太平洋で-0.8度となっており、平均昨年差は-0.5度でした。

平年と比べると、日本海、津軽海峡、太平洋と陸奥湾では平年並みとなっています。平均平年差は0.0度でした。

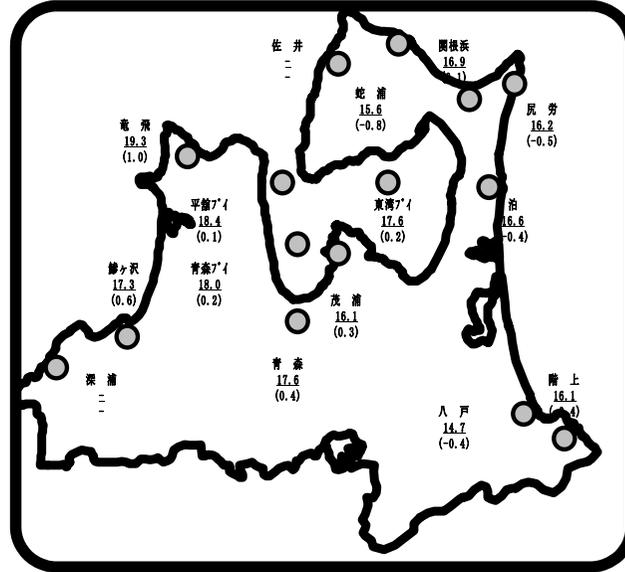


図 定地水温 (10月26～31日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	17.3	+0.6	-0.8	-1.6
竜飛	19.3	+1.0	+0.9	-1.7
佐井	-	-	-	-
青森	17.6	+0.4	-0.3	-0.8
蛇浦	15.6	-0.8	-1.7	-2.1
関根浜	16.9	+0.1	-0.2	-0.3
尻労	16.2	-0.5	-0.5	-0.4
泊	16.6	-0.4	-0.6	-0.9
八戸	14.7	-0.4	-1.5	-2.1
階上	16.1	-0.4	-0.5	-1.2
茂浦	16.1	+0.3	-0.8	-2.3
平館ブイ	18.4	+0.1	-0.0	-0.5
青森ブイ	18.0	+0.2	+0.0	-0.7
東湾ブイ	17.6	+0.2	+0.0	-0.7
平均	17.0	+0.0	-0.5	-1.2

太平洋の海況 (10月30～11月2日)

概況；沿岸水温は16～17℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

17℃台で前回に比べ変わっていません。前年同期と比べ同程度の水温となっています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

16℃等温線でみると東経143度30分付近までと、前回並みとなっています。

○親潮系冷水の南下

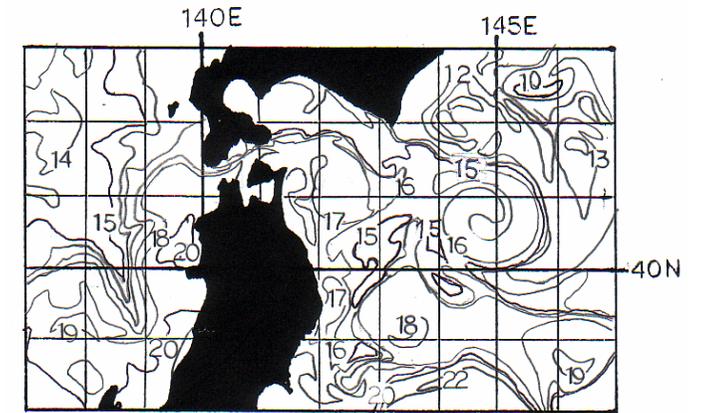
15℃等温線でみると北緯41度30分付近までと、前回並みとなっています。

日本海の海況 (10月30～11月2日)

概況；沿岸水温は19℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ変わっていません。前年同期と比べ同程度の水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第62号 11月3日

◎ハタハタに関する情報

平成20年10月2日、16日に青森県日本海沖合において試験船青鵬丸により重要魚類モニタリング調査(トロール中層曳：30分)を行い、ハタハタが採集されたのでその結果をお知らせします。各調査点毎の採集数、大きさは下表、下図のとおりで、採集個体数はオス48尾、メス11尾で、平均体長はオス15.5cm(昨年11月：13.6cm)、メス17.0cm(昨年11月：15.4cm)で昨年よりも大型でした。11月～12月にかけても引き続き調査を行う予定です。

表1 H19年秋季ハタハタ分布状況

調査年月日	調査場所	水深(m)	ハタハタ個体数(尾)		
			オス	メス	合計
2007.11.7	つがる市出来島沖	106	0	0	0
		202	1	0	1
		280	88	23	111
2007.11.9	深浦町岩崎沖	120	0	0	0
		144	0	0	0
2007.11.14	つがる市高山沖	200	0	0	0
		287	44	7	51
合計			133	30	163

表2 H20年秋季ハタハタ分布状況

調査年月日	調査場所	水深(m)	ハタハタ個体数(尾)		
			オス	メス	合計
2008.10.2	つがる市高山沖	200	0	0	0
		300	7	3	10
2008.10.16	つがる市出来島沖	192	0	0	0
		308	41	8	49
合計			48	11	59

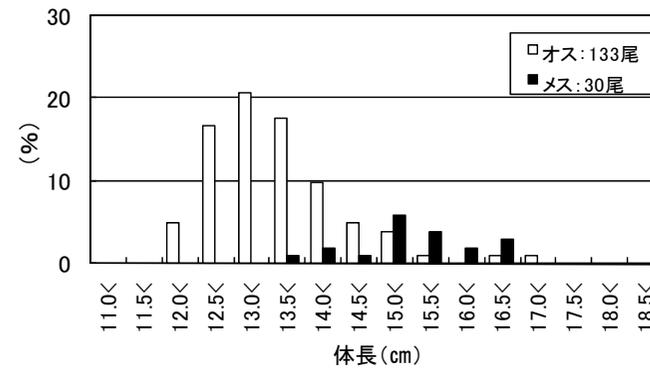


図1 H19年ハタハタ体長組成 (11～12月青鵬丸採集)

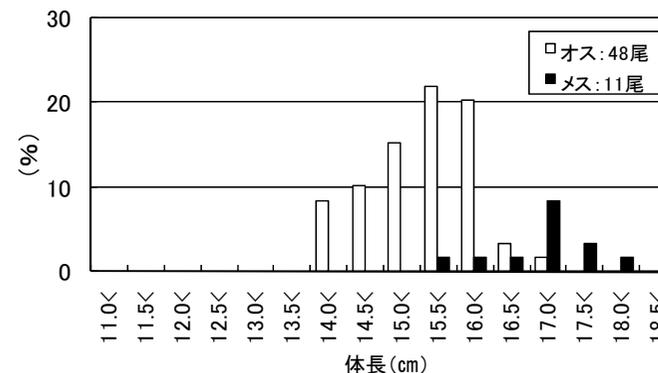


図2 H20年ハタハタ体長組成 (10月青鵬丸採集)

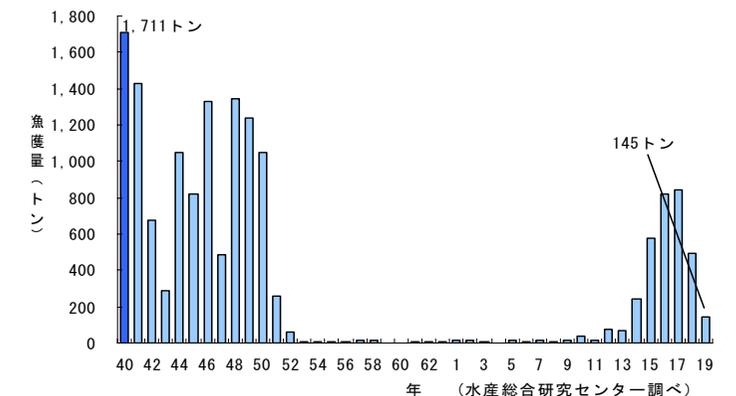


図3 青森県ハタハタ漁獲量の推移